2号機周辺海洋汚染防止対策の進捗

(2号機タービン建屋下屋の既設配管等の撤去について)

2019/3/28

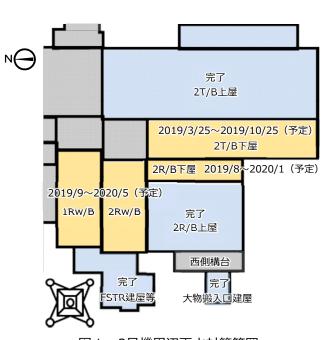
T=PCO

東京電力ホールディングス株式会社

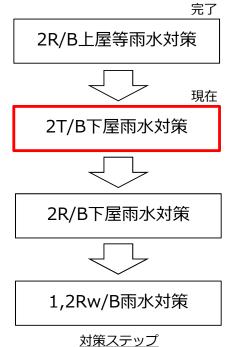
1. 計画概要

TEPCO

- 2号機では、オペフロ内調査の一方、周辺環境整備の一環として海洋汚染防止対 策(以下, 雨水対策) を実施中。
- 対象範囲は図1に示す通りであり、2R/B上屋等完了しているエリアもあるが、 3/25からT/B下屋の雨水対策工事を開始する予定。



2号機周辺雨水対策範囲



■ これまでに実施した, 2R/B上屋等の雨水対策の状況を以下に示す。



2R/B上屋対策状況



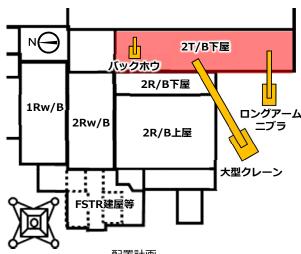
FSTR建屋片付け状況

2

3. 2T/B下屋雨水対策概要

TEPCO

- 2T/B下屋の雨水対策工事として、設備配管やルーフブロック等を撤去する。
- 撤去作業は、ロングアームニブラや大型クレーン吊りのカッター・フォーク、クレーンの作業範囲外はバックホウを下屋に載せて行う。

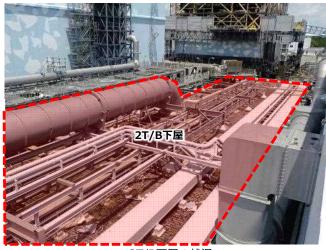


配置計画

<u>カッター</u>



<u>フォーク</u>



2T/B下屋の状況



ロングアームニブラ

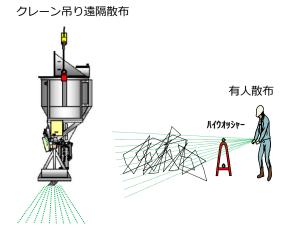


バックホウ

- 作業前に飛散防止剤を散布して遊離性ダストを固着させる。
- 日々の解体作業終了後は、解体ガレキに飛散防止剤を散布する。
- 周辺に設置済みのダストモニタにより、作業中のダスト濃度を監視する。
- 警報が発報した場合は、作業中断し作業エリアに散水または飛散防止剤の散布を 行う。



ダストモニタ



飛散防止剤散布装置

4

5. スケジュール

TEPCO

- 2T/B下屋の雨水対策工事は3/25に開始。
- 2R/B下屋の雨水対策工事および1,2Rw/Bの雨水対策工事は詳細設計中。

